

Blog Dear Stanley

2018 CLSI M100 アップデート

[Stanley Staphylococcus](#) 2018年3月22日



Stanley ^

[CLSI M100](#) は今年更新されました。最大の変更点は何ですか？また、それらは私のラボの QC にどのように影響しますか？

Ruth

Chicago, IL

Ruth ^

素晴らしい質問です。

2018 年には、品質管理に影響を与える CLSI M100（抗菌感受性試験の性能基準）、M02（抗菌ディスク感受性試験の性能基準）、および M07（好気的に増殖する細菌の希釈抗菌感受性試験方法）に多くの変更がありました。臨床検査室注意すべき 5 つの重要な更新があります。

1. 命名法を修正しました：
 - Propionibacterium acnes を Cutibacterium acnes ([LPSN](#)) に更新しました
 - Clostridium difficile が Clostridioides difficile ([LPSN](#)) に更新されました
 - Enterobacter aerogenes が Klebsiella aerogenes ([LPSN](#)) に更新されました
 - Fusobacterium nucleatum から Fusobacterium へ
 - β-ラクタム/β-ラクタマーゼ阻害剤の組み合わせは、現在β-ラクタム組み合わせ剤と呼ばれている。

2. Modified Hodge Test : この検定は最適ではなく、特異性と感度が低いため、この検定への言及はすべて削除しました。

3. β-ラクタム配合剤に関する特別な QC 手順とβ-ラクタム配合剤に関する新しい QC 表を追加しました。
 - β-ラクタマーゼ産生 QC 株を日常的な QC 表から削除した。これらの株は、単一抗生物質の QC に関する独自の表に掲載されています：4A-1 (ディスク拡散) および 5A-1 (MIC) 。
 - 特定のβ-ラクタム配合剤についての新しい QC 範囲は、表 4 A- 2 (Disk Diffusion) および 5A-2 (MIC) に見出される。
 - β-ラクタム配合剤については、使用前にそれぞれの配合剤についてオレンジ色でリストされているそれぞれの単一抗生物質をテストすることによって QC 株の完全性を確認する必要があります (表 4A-2 の下の C を参照)。例えば、ピペラシリン - タゾバクタムディスクに対して Escherichia coli ATCC®35218™をテストする場合は、最初に QC 株でピペラシリンディスクをテストし、それがβ-ラクタム配合剤でテストする前に正しい阻止域または MIC を生成することを確認する必要があります。ゾーンサイズが許容範囲内であれば、ピペラシリン-タゾバクタムディスクの QC に ATCC®35218™を使用することを続行できます。
 -

4. QC 系統のメンテナンス手順の更新 (M02 および M07) : 毎日から毎週の QC への変換に関する情報 (M07) が削除されました。

5. Escherichia coli NCTC 13353、Klebsiella pneumoniae ATCC®BAA-2814™、および Acinetobacter baumannii NCTC 13304 の新しい QC 株と QC 範囲を追加しました。

該当する [CLSI 規格](#)の「変更の概要」に、これらすべての変更点と詳細な変更点が記載されています。

CLSI 規格を満たすために必要な QC 株を見つけるために [Microbiologics 社のウェブサイト](#)を訪問してください。ラボに適したひずみとフォーマットを見つけるためのガイダンスが必要な場合は、弊社のテクニカルサポートチームがお手伝いします。

敬具

Stanley

Microbiologics 社 BLOG を翻訳しております。原文は下記リンクでご確認できます。※日本語訳は原文解釈の参考としてご利用下さい。

<https://blog.microbiologics.com/dear-stanley-2018-clsi-m100-updates/>

ご不明点、ご質問、製品のお問い合わせに関してはレーベン・ジャパン株式会社までお気軽にお問い合わせ下さい。

レーベン・ジャパン株式会社 埼玉県越谷市川柳町 3-110-8

TEL : 048-961-1781 FAX : 048-961-1782

メールでのお問い合わせ : info@raven-japan.com

Microbiologics 社製品紹介 URL : <http://raven-japan.com/>